

令和8年度 年間授業計画

教 科：家庭科 科 目：被服製作 単位数：2

対象学年：第3学年

使用教材	教科書：	家庭基礎(実教出版)
	補助教材：	生活ハンドブック (第一学習社)

教科 (家庭科) の目標

【知識及び技能】	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な科学的な理解を図るとともに、それらに係る技能を体験的・総合的に身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	家族や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを科学的な根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

科目 (被服製作) の目標

【知識及び技能】	被服材料、被服構成、被服衛生及び被服管理について被服製作を通して理解し、衣生活の自立に必要な技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】	身体特性と被服の機能及び着装について理解するとともに、健康と安全、環境に配慮した衣生活の計画・管理に必要な情報の収集・整理ができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】	主体的に衣生活を営むことができるよう目的や個性に応じた健康で快適な着装について考察し、工夫をする。

令和8年度 年間授業計画 科目 (被服製作)

単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準	知	思	感	配当時数
単元	被服材料	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能		指導事項	知識・技能				
組織や繊維から成る糸や布の種類と特徴について学び、様々な衣服材料の性能を理解する。		組織、糸、布、性能	組織や繊維から成る糸や布の種類と特徴について学び、様々な衣服材料の性能を理解している。				
思考力、判断力、表現力等		教材	思考・判断・表現				
様々な種類の素材を用いた日常に使用されている衣服を挙げ、適切な衣服材料を選ぶ。		教科書・副教材等	様々な種類の素材を用いた日常に使用されている衣服を挙げ、適切な衣服材料を選ぶことができる。	○	○	○	14
学びに向かう力、人間性等		一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
新しい衣服素材について、環境や安全性に関連させ、リサイクルなどに意識的に取り組む。		0	新しい衣服素材について、環境や安全性に関連させ、リサイクルなどに意識的に取り組もうとしている。				
単元		指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能		指導事項	知識・技能				
0		0	0				
思考力、判断力、表現力等		教材	思考・判断・表現				
0		0	0				
学びに向かう力、人間性等		一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
0		0	0				
定期考査（中間考査）/返却と解説							
単元	被服構成	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能		指導事項	知識・技能				
立体構成衣服と平面構成衣服、それぞれの形状の違いを学び、衣服を構成する要素を理解する。		平面構成、立体構成	立体構成衣服と平面構成衣服、それぞれの形状の違いを学び、衣服を構成する要素を理解している。				
思考力、判断力、表現力等		教材	思考・判断・表現				
自分の身のまわりの服の特徴をみて、立体構成衣服か平面構成衣服かを見分ける。		教科書・副教材等	自分の身のまわりの服の特徴をみて、立体構成衣服か平面構成衣服かを見分けることができる。	○	○	○	10
学びに向かう力、人間性等		一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
それぞれの特徴に関心を持ち、衣服の構成に理解を深める。		0	それぞれの特徴に関心を持ち、衣服の構成に理解を深めようとしている。				
単元		指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能		指導事項	知識・技能				
0		0	0				
思考力、判断力、表現力等		教材	思考・判断・表現				
0		0	0				
学びに向かう力、人間性等		一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
0		0	0				
定期考査（期末考査）/返却と解説							

1
学
期

令和8年度 年間授業計画 科目（被服製作）

単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
2 学 期	単元	被服製作	指導項目に対し、次の教材等を活用する。				
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	衣服の構成や用具の適切な使用方法、パターンや原型の種類、布地の性質や扱い方、縫製の基礎を製作過程に実践しよう理解する。	採寸・サイズ、製作工程	衣服の構成や用具の適切な使用方法、パターンや原型の種類、布地の性質や扱い方、縫製の基礎を製作過程に実践しよう理解している。				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	製作に必要な技法を習得し、自分の製作する作品に表現することができる。目的に応じたデザインの決定を行い、課題の実現にむけて計画的に実習する。	教科書・副教材等	製作に必要な技法を習得し、自分の製作する作品に表現することができる。目的に応じたデザインの決定を行い、課題の実現にむけて計画的に実習することができる。	○	○	○	34
	学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
着用品の着用者に合わせて、素材・デザイン・パターンを決定し、裁断・縫製を行う一通りの製作過程を意欲的に計画する。	0	着用品の着用者に合わせて、素材・デザイン・パターンを決定し、裁断・縫製を行う一通りの製作過程を意欲的に計画している。					
単元		指導項目に対し、次の教材等を活用する。					
知識及び技能		指導事項	知識・技能				
0		0	0				
思考力、判断力、表現力等		教材	思考・判断・表現				
0		0	0				
学びに向かう力、人間性等		一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
0		0	0				
定期考査（中間考査）/返却と解説							
単元	被服衛生及び被服管理	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項	知識・技能					
洗濯の方法や洗剤の種類や働き、仕上げや保管の仕方を理解する。	被服の手入れ、仕上げ、保管	洗濯の方法や洗剤の種類や働き、仕上げや保管の仕方を理解している。					
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
適切な手入れにより衣服を衛生的に長持ちさせるよう工夫する。	教科書・副教材等	適切な手入れにより衣服を衛生的に長持ちさせるよう工夫することができる。	○	○	○	6	
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
組成表示、洗濯表示、取り扱い表示などに基づき、衣服材料の性能や衣服の構成に適した洗濯ができる。	0	組成表示、洗濯表示、取り扱い表示などに基づき、衣服材料の性能や衣服の構成に適した洗濯をしようとしている。					
単元		指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能		指導事項	知識・技能				
0		0	0				
思考力、判断力、表現力等		教材	思考・判断・表現				
0		0	0				
学びに向かう力、人間性等		一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
0		0	0				
定期考査（期末考査）/返却と解説							

令和8年度 年間授業計画 科目（ 被服製作 ）

単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準	知	思	感	配当時数
単元	これからの衣生活	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	知識の生産や消費の歴史、被服でできる省エネルギーについて理解する。	指導事項	知識・技能				
0	繊維の生産や消費の歴史、被服でできる省エネルギーについて理解する。	生産と消費、再資源化、環境に配慮した衣生活	繊維の生産や消費の歴史、被服でできる省エネルギーについて理解している。				
思考力、判断力、表現力等	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
0	エシカルファッションやユニバーサルデザインを理解し、環境に配慮した衣生活を考える。	教科書・副教材等	エシカルファッションやユニバーサルデザインを理解し、環境に配慮した衣生活を考えようとしている。	○	○	○	6
学びに向かう力、人間性等	学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
0	不要になった被服の再資源化について関心を持ち持続可能な衣生活に取り組むことができる。	0	不要になった被服の再資源化について関心を持ち持続可能な衣生活に取り組もうとしている。				
単元		指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能		指導事項	知識・技能				
0		0	0				
思考力、判断力、表現力等		教材	思考・判断・表現				
0		0	0				
学びに向かう力、人間性等		一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
0		0	0				
単元		指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能		指導事項	知識・技能				
0		0	0				
思考力、判断力、表現力等		教材	思考・判断・表現				
0		0	0				
学びに向かう力、人間性等		一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
0		0	0				
単元		指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能		指導事項	知識・技能				
0		0	0				
思考力、判断力、表現力等		教材	思考・判断・表現				
0		0	0				
学びに向かう力、人間性等		一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
0		0	0				
定期考査（期末考査）/返却と解説							
							合計
							70

3

学

期